資料３

令和元年度意向調査の結果について

１　回答状況

構想区域名	回答状況								
	病院			診療所			合計		
	対象数	回答数	回答率	対象数	回答数	回答率	対象数	回答数	回答率
南渡島	32	32	100.0%	27	26	96.3%	59	58	98.3%

※１　令和元年４月１日現在開設中の医療機関に対する照会

※２　病院については、精神病床のみの病院を除く

２　病床機能の推移等

(1) 平成 28 年度以降の病床機能【許可病床数】

構想区域名	H28（病床機能報告(H28.7.1)）						H30（病床機能報告(H30.7.1)）						R元（予定）					
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
南渡島	244	3,452	609	1,435	249	5,989	394	3,274	615	1,222	185	5,690	394	3,214	684	1,220	175	5,687

(2) 令和元年度　意向調査における「許可病床数」と稼働病床数

構想区域名	許可病床数						稼働病床数						非稼働病床数					
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
南渡島	394	3,214	684	1,220	175	5,687	389	3,156	646	1,193	19	5,403	5	58	38	27	156	284

(3) 2025 年の病床機能（予定）【H30 年度以降調査による記載】

構想区域名	2025年病床機能（予定）					
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計
南渡島	623	2,967	723	1,195	99	5,607

３「病床機能の転換」又は「病床の廃止」を予定検討している医療機関

◇病床機能の転換を予定・検討している病院　　６ヶ所

◇　　〃　　診療所　　０ヶ所

◆病床の廃止を予定・検討している病院　　１ヶ所

◆　　〃　　診療所　　３ヶ所

４　過剰な病床機能に転換予定の医療機関（病院）

・急性期病床の増　１ヶ所（２０床→３０床）

・慢性期病床の増　１ヶ所（０床→６０床）

５　非稼働病床を有する医療機関と今後の見通し

□患者数の減少により非稼働であるが今後稼働する見通しの病院　　３ヶ所

■非稼働病床を有する診療所　　１０ヶ所

（うち、今後病床の休止、廃止を予定している診療所　１ヶ所）

６　不足が見込まれる医療機能（回復期）への転換を予定・検討している医療機関

◎休棟、急性期、慢性期から回復期への転換　　４病院　１８２床（対前年比 47 床増加）